

花きの県別生産出荷概況(2月見通し)

令和3年1月29日現在

出典:花き流通情報連絡協議会資料

品目	県名	作型	主要品種	出荷期 期間 (ピーク)	作付面積 ha (前年比)	出荷見込み		5月のピーク(%)			主産地	作柄及び概況
						出荷総数 千本 (前年比)	京浜地域向 千本 (前年比)	上旬	中旬	下旬		
バラ	群馬県	施設 (周年)	アヴァランチェ サムライ08 ほか	周年 (5~11月)	11.8 (97%)	480 (97%)	320 (97%)	33	33	33	前橋市 富岡市	日射量が少ない時期であるが、換気温度を高めての積極的な炭酸ガス施用等の管理により品質は良好。一部の産地は2月に改植を実施予定。出荷量については平年並みを見込む。

花きの県別生産出荷概況(2月見通し)

令和3年1月29日現在
出典:花き流通情報連絡協議会資料

品目		販売における現状と今後の見通し	
バラ	現状	寒波の影響で国内産は数量減。輸入品もコロナの影響から減少。愛妻の日に向け、赤・ピンク系の引き合いが強まる(大田花き)。静岡・愛知・茨城などより入荷。昨年に引き続き高冷地は休み、暖地も少ない状況続く見込み(FAJ)。寒波の影響もあり、入荷は少な目。また、コロナの影響でイベント自粛等で販売面も厳しい状況である(第一花き)。入荷少なく、相場は保合い。上位等級は引き合い強め(世田谷花き)。年明けから業務需要は無く、小売りの店頭が量販中心の販売が中心。入荷量も低温で少なく、需給バランスが丁度良く安定した販売となっている(東日本板橋花き)。	
	見通し	大田花き	数量は大きく変わらない見込み。バレンタインに向け、赤・ピンク系の需要が見込まれる。
		FAJ	2月20日前後、バレンタイン需要で赤やピンクなどに引き合い出る見込み。
		第一花き	愛知県は例年並みの出荷の見込み。東北方面は寒さがきつく、雪・曇天で開花の遅れがみられる。輸入品はコロナにて入荷は不安定。
		世田谷花き	引き続き少ない入荷が続く見込み。バレンタイン需要に期待。
		東日本板橋花き	入荷量と販売状況は引き続き大きな変化は無い見込み。
アルストロメリア	現状	1週目は物量纏まり引き合い弱かったが、2週目以降、寒波により流通量が減少して、葬儀・ブーケメーカー中心に安定した取引となった(大田花き)。産地は山形・長野など。前半少ない状況だが徐々に平年並み。相場も持ち直す(FAJ)。寒波で冷え込みが強いが、天候もよく入荷は増加。しかし相場は厳しい(第一花き)。高くないが、安定して推移。業務需要中心に安定した引き合い(世田谷花き)。愛知中心の入荷。昨年並みの出荷量(東日本板橋花き)。	
	見通し	大田花き	愛知・長野と安定した入荷、東北・北海道は少ない状況となる。葬儀・量販店中心の取引となる。
		FAJ	出荷数量は昨年並み。山形は風害の影響で若干数量減少の可能性はある。
		第一花き	生育順調の見込み。
		世田谷花き	下位等級の引き合いが強く、上位等級中心の入荷。
		東日本板橋花き	愛知中心の入荷。天候次第で入荷増減あり。